

ユーザーマニュアル



24P4CV
MONITOR

AOC.COM

©2025 AOC. All rights reserved
Version: A00

AOC

安全	1
国内規則	1
電源	2
設置	3
清掃	4
その他	5
設定	6
箱の内容物	6
スタンドおよびベースの設置	7
視野角の調整	8
モニターの接続	9
壁掛け取り付け	10
アダプティブシンク機能	11
KVM 機能	12
調整	13
ホットキー	13
デイジーチェーン	14
OSD 設定	15
ゲーム設定	16
プリセットモード	18
画質	19
入力	21
設定	22
音声	23
OSD 設定	24
情報	25
LED インジケーター	26
トラブルシューティング	27
仕様	28
一般仕様	28
AOC モニター パネルピクセル欠陥に関するポリシー	29
プリセット表示モード	31
ピンアサイン	32
プラグアンドプレイ	33

安全

国内規則

以下の小項目では、本書で使用されている国内の慣習について説明いたします。

注意事項、警告、および警告表示

本ガイド全体にわたり、テキストブロックはアイコンを伴い、太字または斜体で表示される場合があります。これらのブロックは注意事項、警告、および警告表示であり、以下のように使用されます。



注意：注意は、コンピューターシステムをより適切にご利用いただくための重要な情報を示します。



警告：警告は、ハードウェアの損傷やデータの損失の可能性を示し、その問題の回避方法を説明します。



警告表示：警告表示は、身体の傷害の可能性を示し、その問題の回避方法を説明します。一部の警告は異なる形式で表示され、アイコンを伴わない場合があります。その場合、警告の具体的な表示方法は規制機関によって定められています。

電源

 モニターは、ラベルに記載されている種類の電源のみでご使用ください。ご家庭に供給されている電源の種類が不明な場合は、販売店または地域の電力会社にご相談ください。

 本モニターは、三芯接地プラグ（三番目の接地端子を備えたプラグ）を採用しております。このプラグは安全上の理由から、接地された電源コンセントにのみ差し込むことができます。お使いのコンセントが三芯プラグに対応していない場合は、電気工事士に依頼して適切なコンセントを設置してもらうか、安全に接地できるアダプターをご使用ください。接地プラグの安全機能を損なわないでください。

 雷雨時や長期間使用しない場合は、必ず本機のプラグを抜いてください。これにより、電源サージによるモニターの損傷を防止できます。

 電源タップや延長コードの過負荷は避けてください。過負荷は火災や感電の原因となることがあります。

 円滑な動作を確保するため、本モニターは 100 ~ 240V AC、最小 5A に適合した UL 認定コンピューターとともにご使用ください。

 壁のコンセントは機器の近くに設置し、容易にアクセス可能である必要があります。

設置

! モニターを不安定な台車、台、三脚、ブラケット、またはテーブルの上に置かないでください。モニターが倒れると、人体にけがを負わせたり、本製品に重大な損傷を与えることがあります。本製品のメーカーが推奨する、または本製品と一緒に販売されている台車、スタンド、三脚、ブラケット、またはテーブルのみを使用してください。メーカーの'指示に従って製品を設置し、メーカー推奨の取り付け付属品を使用してください。製品と台車の組み合わせは慎重に移動してください。

! モニター本体のスロットに物を絶対に差し込まないでください。回路部品を損傷し、火災や感電の原因となることがあります。モニターに液体をこぼさないでください。

! 製品の前面を床に直接置かないでください。

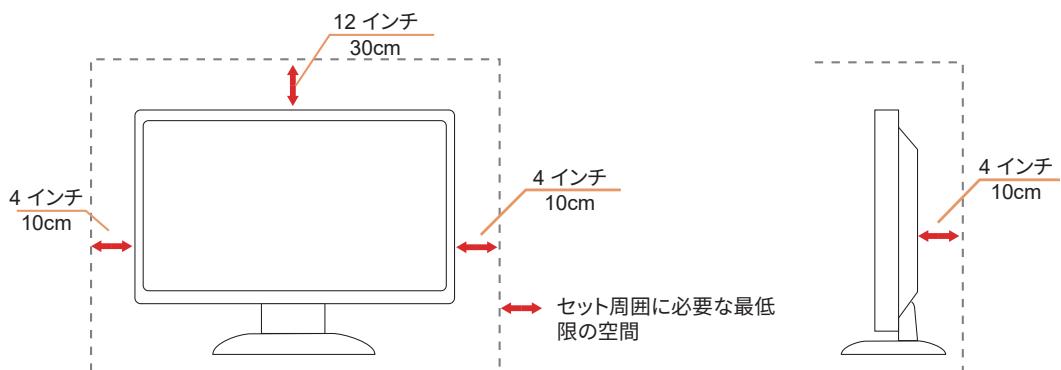
! モニターを壁や棚に取り付ける場合は、メーカー承認の取り付けキットを使用し、キットの指示に従ってください。

! 以下のようにモニターの周囲に十分なスペースを確保してください。そうしないと空気循環が不十分となり、過熱によって火災やモニターの損傷を引き起こす場合があります。

! パネル剥がれなどの損傷を防ぐため、モニターが -5 度以上下向きに傾かないようにしてください。最大下方傾斜角度 -5 度を超えた場合、モニターの損傷は保証対象外となります。

壁掛けまたはスタンド設置時のモニター周囲の推奨通気スペースは以下の通りです：

スタンド設置時



清掃

 キャビネットは、水で湿らせた柔らかい布で定期的に拭いてください。

 清掃時は、柔らかい綿またはマイクロファイバー布を使用してください。布は湿っていてほぼ乾いた状態にし、液体が本体内部に入らないようご注意ください。



 清掃前に必ず電源コードを抜いてください。

その他

 製品から異臭・異音・煙が発生した場合は、直ちに電源プラグを抜き、サービスセンターにご連絡ください。

 通気口が机やカーテンで塞がれていないことをご確認ください。

 使用中に液晶モニターを激しい振動や強い衝撃にさらさないでください。

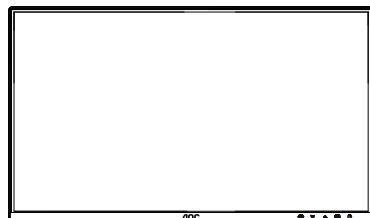
 使用時および輸送時にモニターを叩いたり落としたりしないでください。

 電源コードは安全認証を受けたものをご使用ください。ドイツでは、H03VV-F、3G、0.75 mm² 以上の規格が必要です。他の国では、適切な種類をそれぞれご使用ください。

 イヤホンおよびヘッドホンの過度な音圧は、聴覚障害を引き起こす可能性があります。イコライザーを最大に調整すると、イヤホンおよびヘッドホンの出力電圧が上昇し、音圧レベルが高くなります。

設定

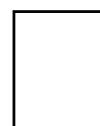
箱の内容物



Monitor



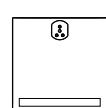
Quick Start Guide



Warranty Card



Stand



Base



Power Cable



HDMI Cable



DisplayPort Cable



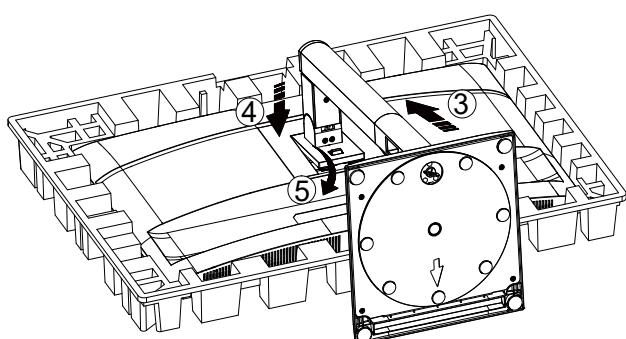
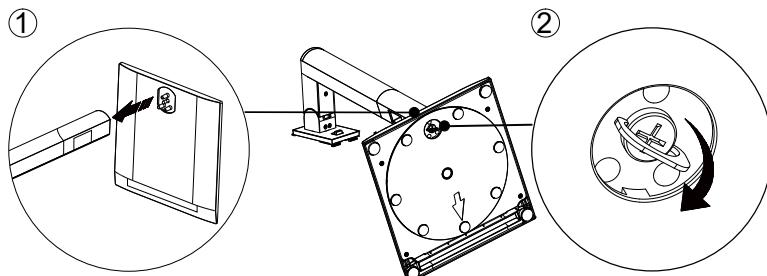
USB C-C Cable

* すべての国・地域で、すべての信号ケーブルが提供されるわけではありません。詳細は、現地の販売店または AOC 支店にお問い合わせください。

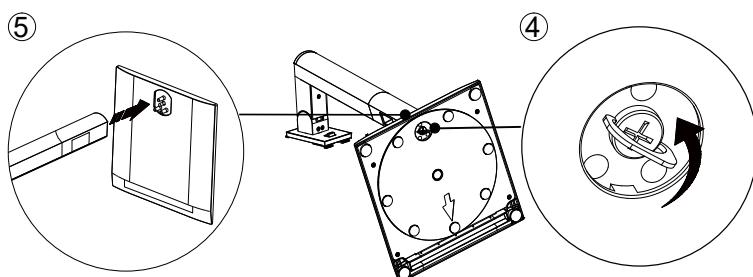
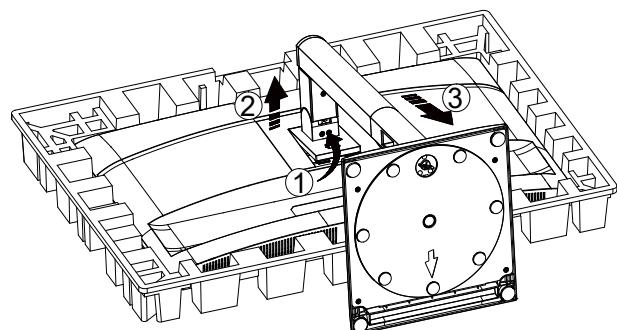
スタンドおよびベースの設置

以下の手順に従い、ベースの設置または取り外しを行ってください。

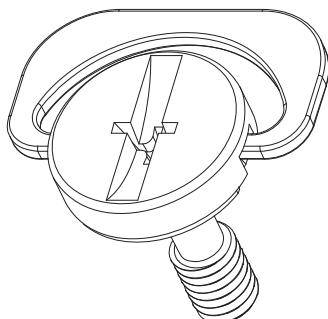
設置：



取り外し：



ベースネジ仕様：M6 × 17 mm (有効ねじ長さ 5.5 mm)



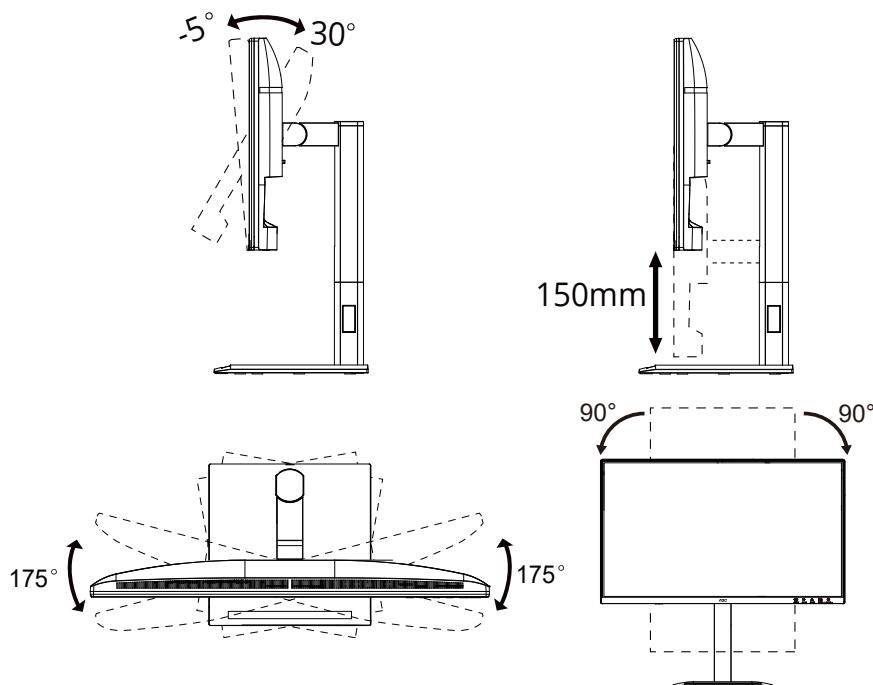
注：ディスプレイデザインは、図示と異なることがあります。

視野角の調整

最適な視聴環境を得るために、画面に顔全体が映っていることを確認し、その上で個人の好みに応じてモニターの角度を調整することを推奨します。

モニターの角度を変更する際は、倒れないようスタンドを必ず持ってください。

以下のとおりモニターの調整が可能です：



注意：

角度を変更する際は LCD 画面に触れないでください。LCD 画面に触ると損傷の原因となることがあります。

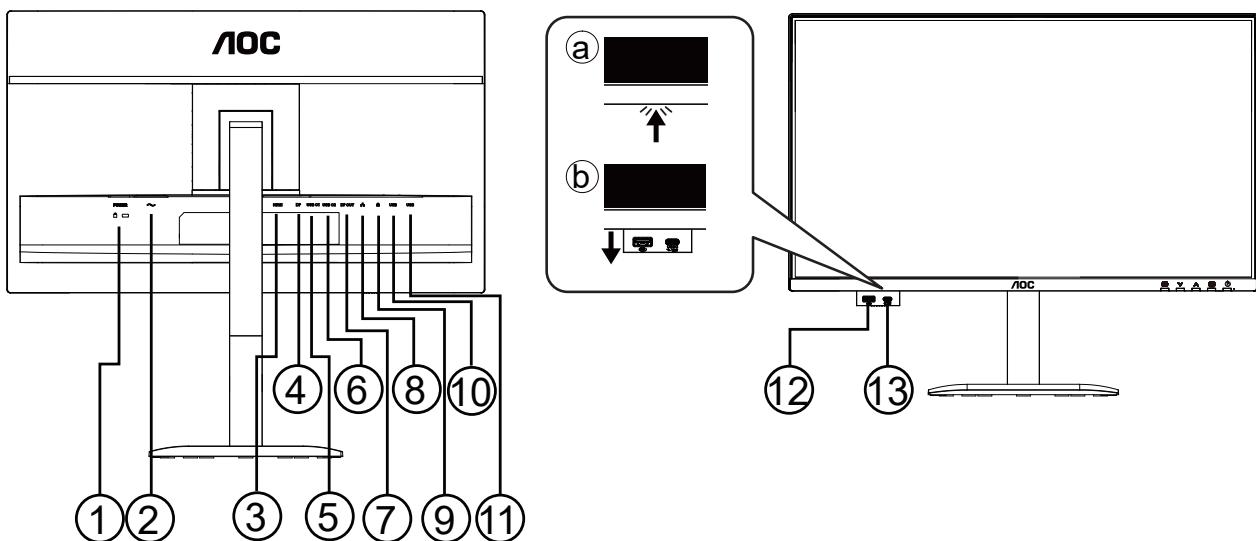


警告

- パネル剥がれなどの画面損傷を防ぐため、モニターを -5 度以上下向きに傾けないでください。
- モニターの角度を調整する際は画面を押さえず、必ずベゼル部分を持ってください。

モニターの接続

モニターおよびコンピューター背面のケーブル接続：



1. AC スイッチ
2. 電源
3. HDMI
4. ディスプレイポート
5. USB C1 (映像、PD 96W)
6. USB C2 (アップストリーム、データのみ)
7. ディスプレイポート出力
8. RJ45
9. イヤホン
10. USB3.2 Gen2x2
11. USB3.2 Gen2x1
12. USB3.2 Gen2 ダウンストリーム+充電
13. USB C (最大 15W の電力供給)

PC に接続してください

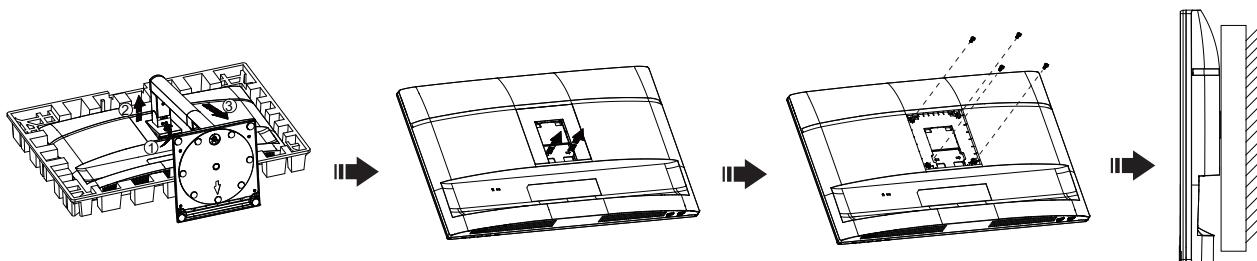
1. 電源コードをディスプレイ背面に確実に接続してください。
2. コンピューターの電源を切り、電源コードを抜いてください。
3. ディスプレイ信号ケーブルをコンピューター背面のビデオコネクターに接続してください。
4. コンピューターとディスプレイの電源コードを近くのコンセントに差し込んでください。
5. コンピューターとディスプレイの電源を入れてください。

モニターに画像が表示されれば、インストールは完了です。画像が表示されない場合は、トラブルシューティングを参照してください。

機器保護のため、接続時は必ず PC および液晶モニターの電源を切ってください。

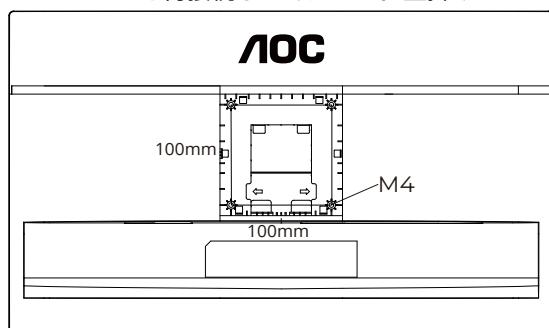
壁掛け取り付け

オプションの壁掛け用アーム取り付けの準備

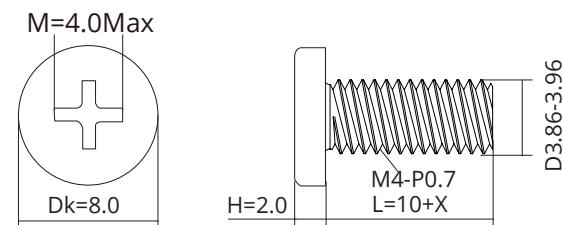


本モニターは別売の壁掛け用アームに取り付け可能です。作業前に電源を切り、以下の手順に従ってください。

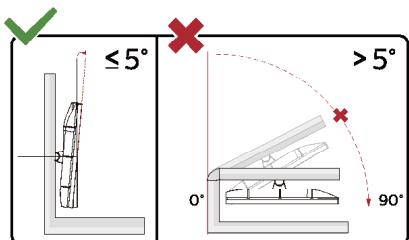
1. スタンドを取り外してください。
2. 壁掛け用アームの組み立ては、メーカーの指示に従ってください。
3. 壁掛け用アームをモニター背面に取り付けてください。アームの穴をモニター背面の穴に合わせてください。
4. 4本のネジを穴に差し込み、締め付けてください。
5. ケーブルを再接続してください。壁掛けアームの取付方法については、付属の取扱説明書をご参照ください。



壁掛け用ネジの仕様：M4*(10+X)mm、(X = 壁掛けブラケットの厚さ)



 注意：VESA 取付用ネジ穴は全モデルに搭載されているわけではありません。販売店または AOC 公式窓口にご確認ください。壁掛け設置時は必ず製造元へお問い合わせください。



* ディスプレイデザインは図示内容と異なる場合があります。

⚠️ 警告：

1. パネル剥がれなどの画面損傷を防ぐため、モニターを -5 度以上下向きに傾けないでください。
2. モニターの角度を調整する際は画面を押さえず、必ずベゼル部分を持ってください。

アダプティブシンク機能

1. アダプティブシンク機能はディスプレイポート／HDMI／USB-C に対応しています。
2. 対応グラフィックカード：推奨リストは以下の通りです。詳細は www.AMD.com でご確認いただけます。

グラフィックカード

- Radeon™ RX Vega シリーズ
- Radeon™ RX 500 シリーズ
- Radeon™ RX 400 シリーズ
- Radeon™ R9/R7 300 シリーズ (R9 370/X、R7 370/X、R7 265 を除く)
- Radeon™ Pro Duo (2016 年)
- Radeon™ R9 Nano シリーズ
- Radeon™ R9 Fury シリーズ
- Radeon™ R9/R7 200 シリーズ (R9 270/X、R9 280/X を除く)

プロセッサー

- AMD Ryzen™ 7 2700U
- AMD Ryzen™ 5 2500U
- AMD Ryzen™ 5 2400G
- AMD Ryzen™ 3 2300U
- AMD Ryzen™ 3 2200G
- AMD PRO A12-9800
- AMD PRO A12-9800E
- AMD PRO A10-9700
- AMD PRO A10-9700E
- AMD PRO A8-9600
- AMD PRO A6-9500
- AMD PRO A6-9500E
- AMD PRO A12-8870
- AMD PRO A12-8870E
- AMD PRO A10-8770
- AMD PRO A10-8770E
- AMD PRO A10-8750B
- AMD PRO A8-8650B
- AMD PRO A6-8570
- AMD PRO A6-8570E
- AMD PRO A4-8350B
- AMD A10-7890K
- AMD A10-7870K
- AMD A10-7850K
- AMD A10-7800
- AMD A10-7700K
- AMD A8-7670K
- AMD A8-7650K
- AMD A8-7600
- AMD A6-7400K

KVM 機能

KVM とは何ですか？

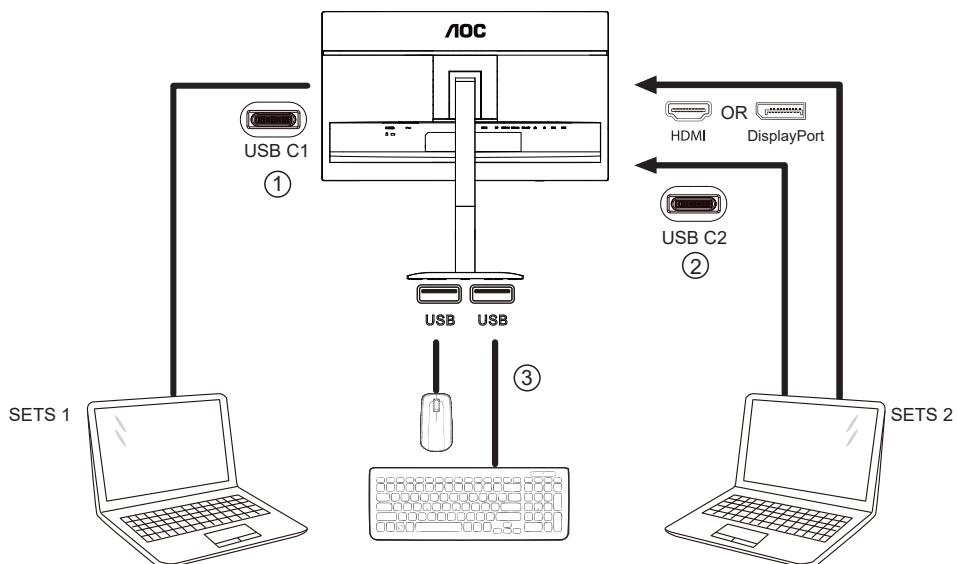
KVM 機能により、2台のPC、または2台のノートパソコン、あるいは1台のPCと1台のノートパソコンを1台のAOC モニターで表示し、1セットのキーボードとマウスで両方のデバイスを操作できます。OSDメニューの「入力選択」から入力信号を切り替えて、操作するPCまたはノートパソコンを選択してください。

KVM の使い方

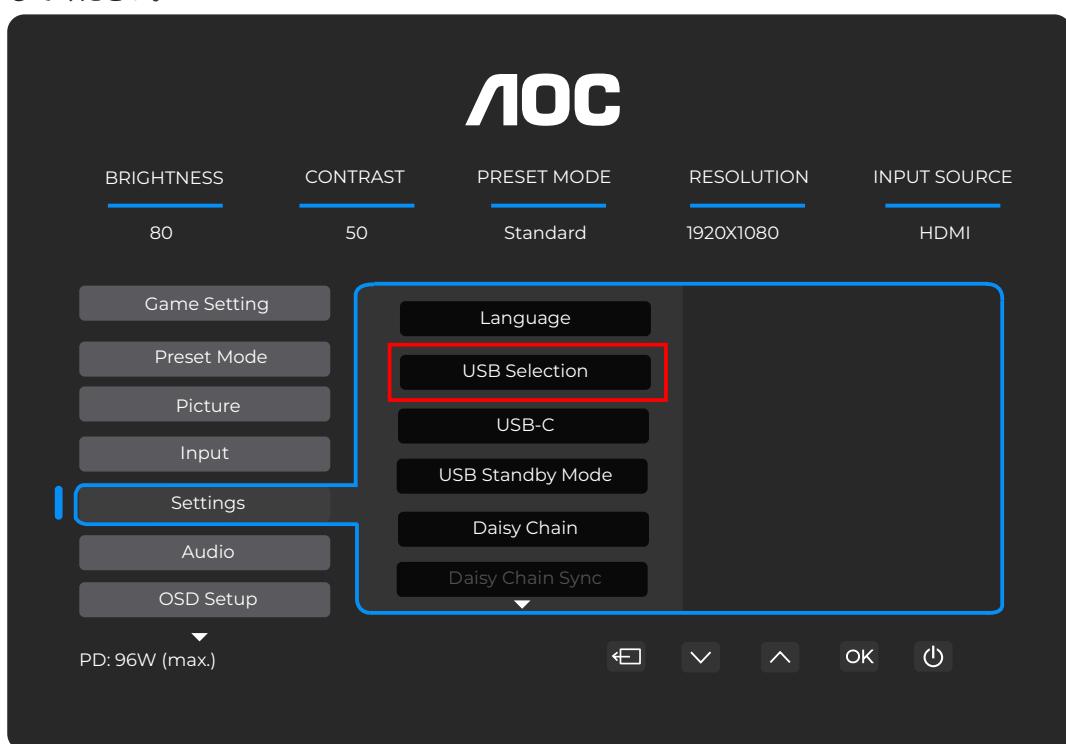
ステップ1：1台目のデバイス（PCまたはノートパソコン）をUSB-Cケーブルでモニターに接続してください。

ステップ2：もう1台のデバイスをHDMIまたはディスプレイポートでモニターに接続し、併せてUSB-Cケーブルでもモニターに接続してください。

ステップ3：キーボードやマウスなどの周辺機器をモニターのUSBポートに接続してください。



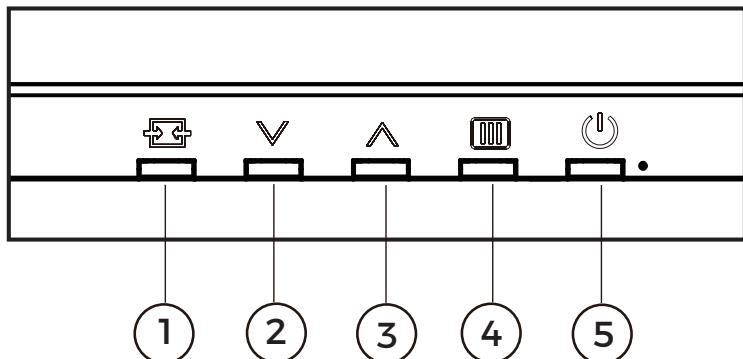
ステップ4：設定を開き、OSDセットアップ画面のUSB選択タブで「Auto」、「USB C1」、または「USB C2」を選択してください。



USB選択	機能説明
自動	入力信号に応じてUSB C1またはUSB C2を自動的に選択します。
USB C1	USB C1ケーブルを介してUSBハブ機能を提供します。
USB C2	USB C2ケーブルを介してUSBハブ機能を提供します。

調整

ホットキー



1	ソース／終了
2	ユーザーキー（初期設定：プリセットモード）／▽
3	USB 選択／△
4	メニュー／決定
5	電源

メニュー／決定

押すと OSD を表示または選択を確定します。

電源

電源ボタンを押してモニターの電源を入れます。

ユーザーキー（プリセットモード）／▽

OSD メニュー内でこのショートカットキー機能をカスタマイズできます：カラースペース、プリセットモード、輝度、音量、言語、ガンマ、色温度。工場出荷時の初期設定はプリセットモードです。

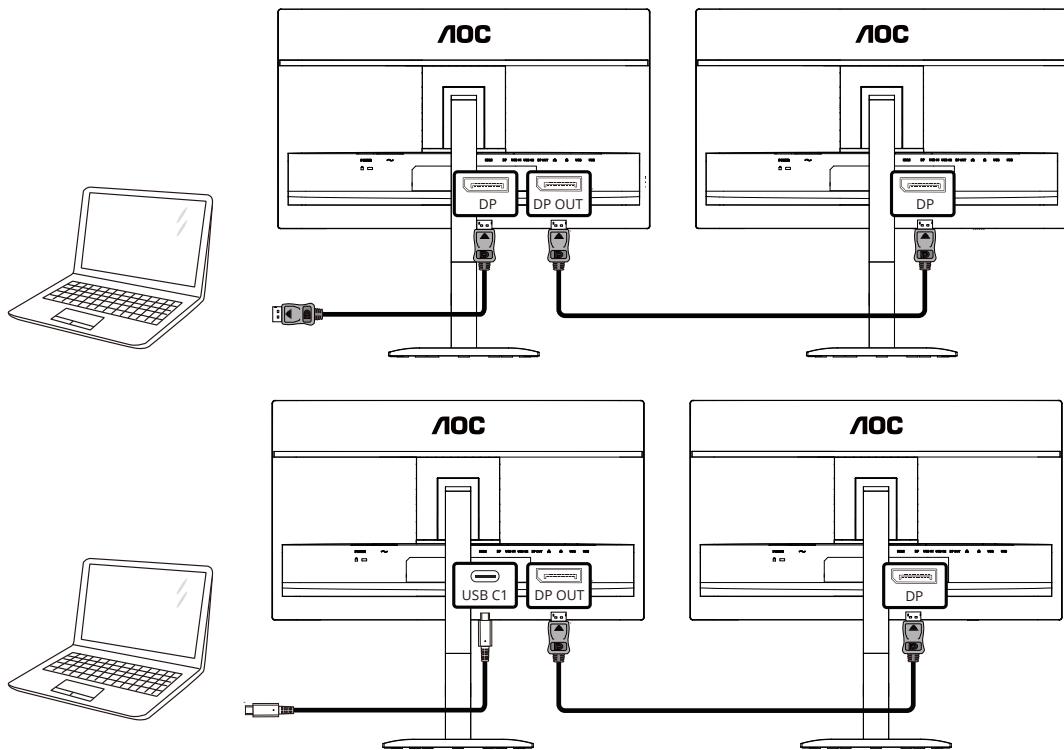
USB 選択／△

OSD が表示されていないときは、“△”キーを押して USB 選択機能を開き、次に “▽” または “△” キーを押して Auto、USB C1、USB C2 を切り替えます。

ソース／終了

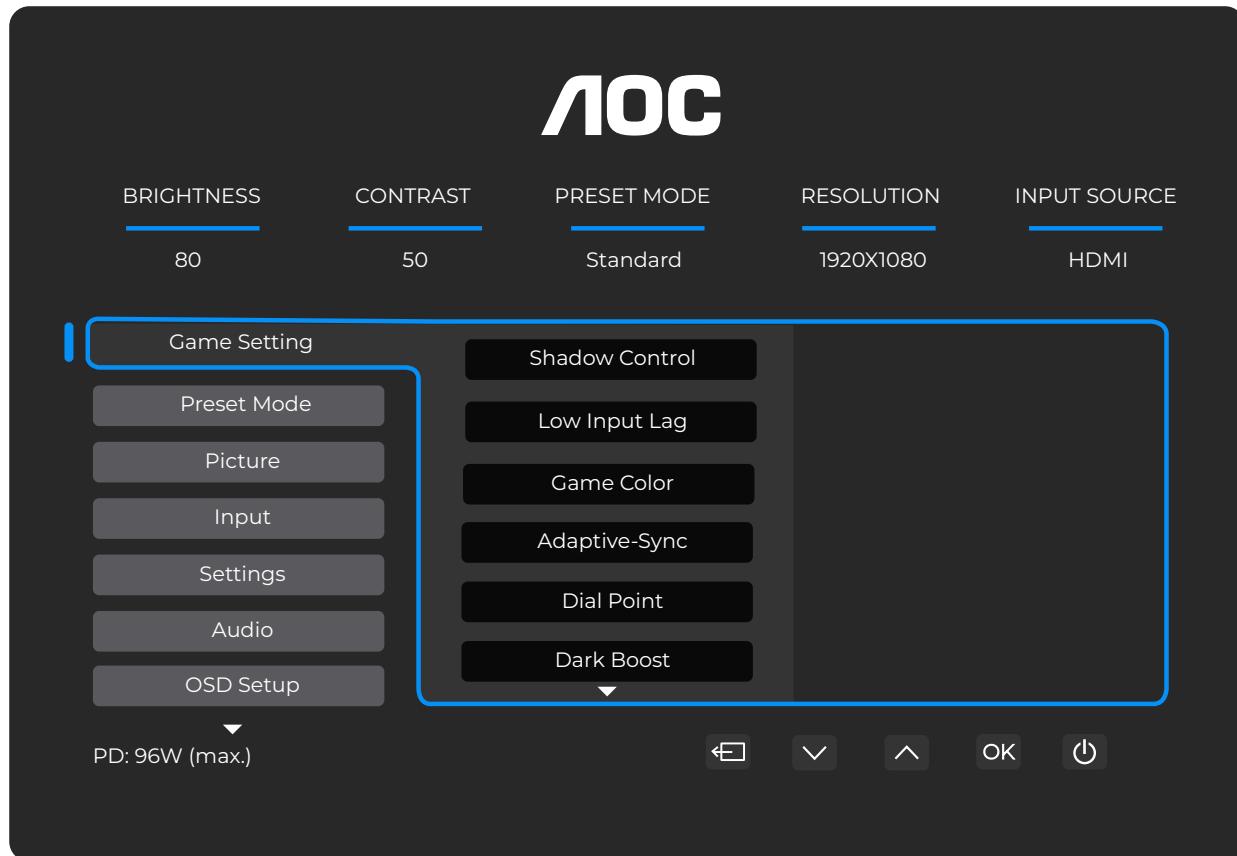
OSD が閉じている状態で Source/Exit ボタンを押すと、Source ホットキー機能が作動します。 OSD メニュー表示中は、このボタンが終了キー（OSD メニューの退出）として機能します。

デイジーチェーン



OSD 設定

コントロールキーの基本的かつ簡単な操作説明です。

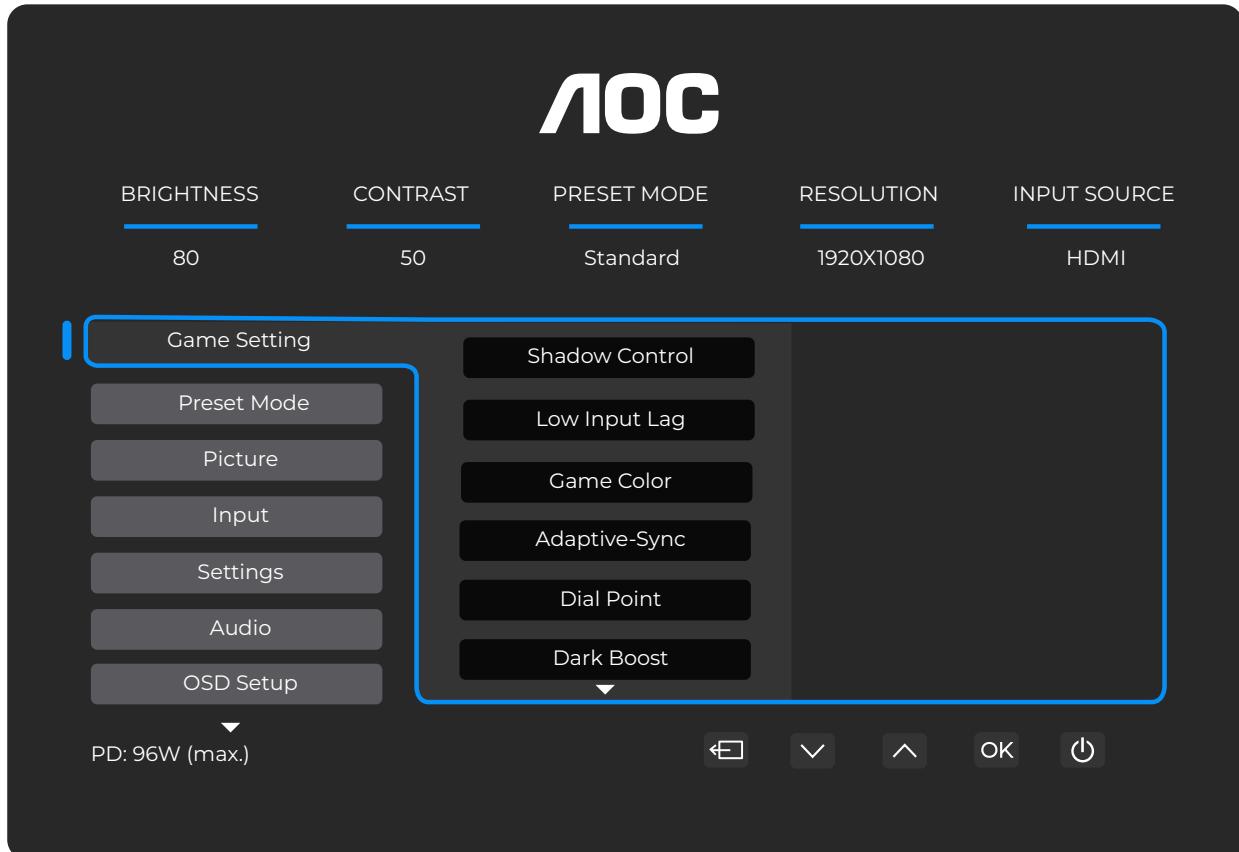


- 1). を押し、**III** MENU ボタンで OSD 画面を起動します。
- 2). を押して **▽** または **△** 機能間を移動します。目的の機能が選択されたら、**III** MENU ボタン／OK を押してその機能を起動し、**▽** または **△** サブメニュー機能を操作するには、目的のサブメニュー機能がハイライトされたら、**III** MENU ボタン／OK を押して有効にします。
- 3). を押す **▽** または **△** 選択した機能の設定を変更するには押してください。終了するには **◀** / **▶** を押します。他の機能を調整する場合は、手順 2～3 を繰り返してください。
- 4). OSD ロック機能：OSD をロックするには、**III** モニターがオフの状態で MENU ボタンを長押しし、**○** そのまま電源ボタンを押してモニターをオンにします。OSD を解除するには、**III** モニターがオフの状態で MENU ボタンを長押しし、**○** 電源ボタンを押してモニターをオンにします。

注意：

入力信号の解像度がネイティブ解像度またはアダプティブシンクの場合、「画面比率」項目は無効となります。

ゲーム設定

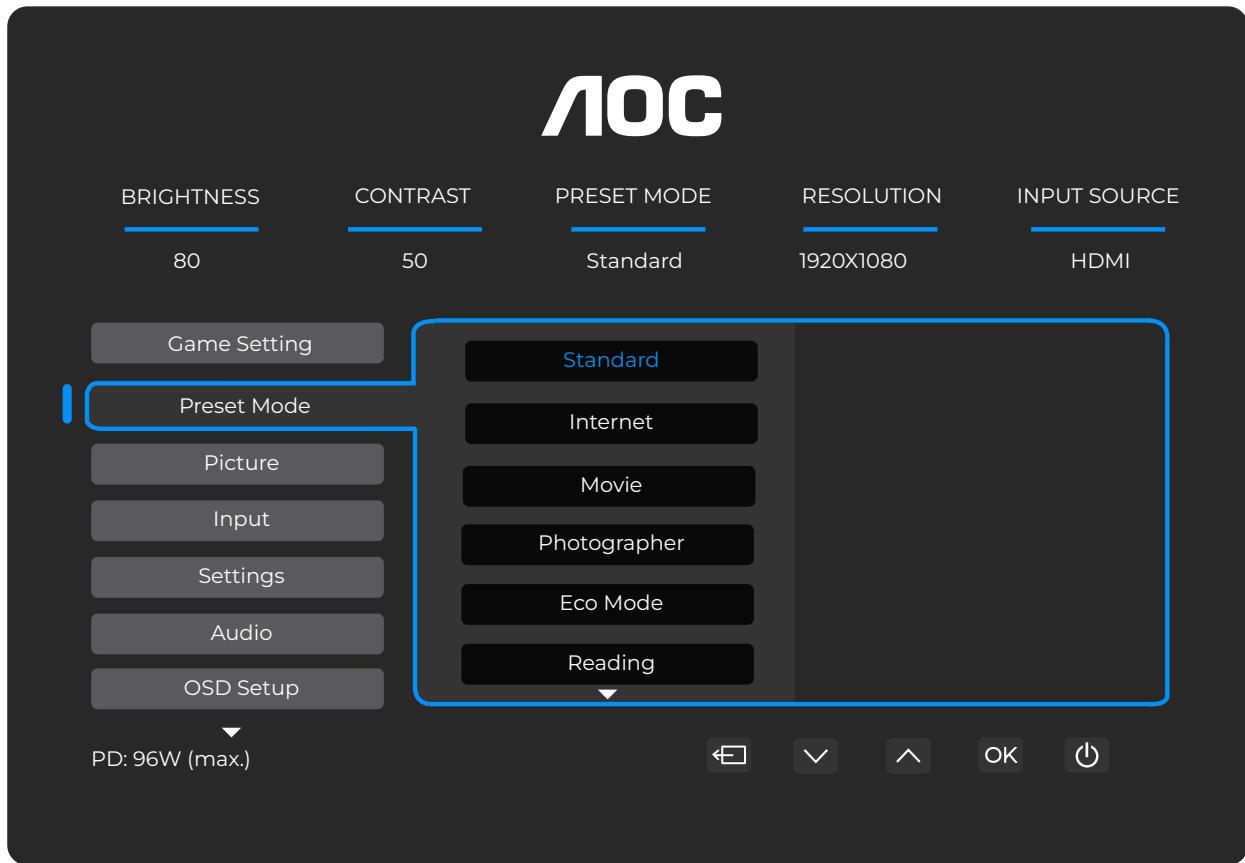


シャドウコントロール	0-20	シャドウコントロールの初期値は 0 です。ユーザー様は 0 から 20 まで調整可能で、より鮮明な画像にできます。 画像が暗すぎて詳細が見えにくい場合は、0 から 20 の範囲で調整し、鮮明な画像にしてください。
低入力遅延	オフ／オン	入力遅延を低減するためにフレームバッファをオフにしてください。
ゲームカラー	0-20	ゲームカラーは、彩度を 0 から 20 までのレベルで調整し、より良い画質を実現します。
アダプティブシンク	オフ／オン	アダプティブシンクの無効化または有効化。 アダプティブシンク実行時の注意：アダプティブシンク機能を有効にすると、一部のゲーム環境で画面のちらつきが発生する場合があります。
ダイアルポイント	オフ / オン / ダイナミック	「ダイアルポイント」機能は、画面中央に照準マーカーを表示し、FPS ゲームで正確なエイミングを支援します。
ダークブースト	オフ / レベル 1 / レベル 2 / レベル 3	暗部や明部の画面詳細を強調し、明るい領域の輝度を調整して過度な彩度を防ぎます。
MBR	0-20	MBR (モーションブラー低減) は、動きボケを軽減するために 0 から 20 のレベルで調整が可能です。 注意： 1. MBR 機能はアダプティブシンクをオフにし、リフレッシュレートが 75Hz 以上の場合に調整できます。 2. 調整値を大きくすると画面の明るさが低下します。
MBR Sync	オフ／オン	MBR Sync (モーションブラー除去) を無効または有効にします。
オーバードライブ	オフ / 弱 / 中 / 強 / ブースト	応答時間を調整します。 注意： 1. オーバードライブを「強」に設定すると、表示画像がぼやけることがあります。ユーザーはお好みに合わせてオーバードライブのレベルを調整するか、オフにできます。 2. 「ブースト」機能は、アダプティブシンクがオフかつリフレッシュレートが 75Hz 以上の場合にのみ使用可能です。 3. 「ブースト」機能をオンにすると画面の明るさが低下します。

注意：

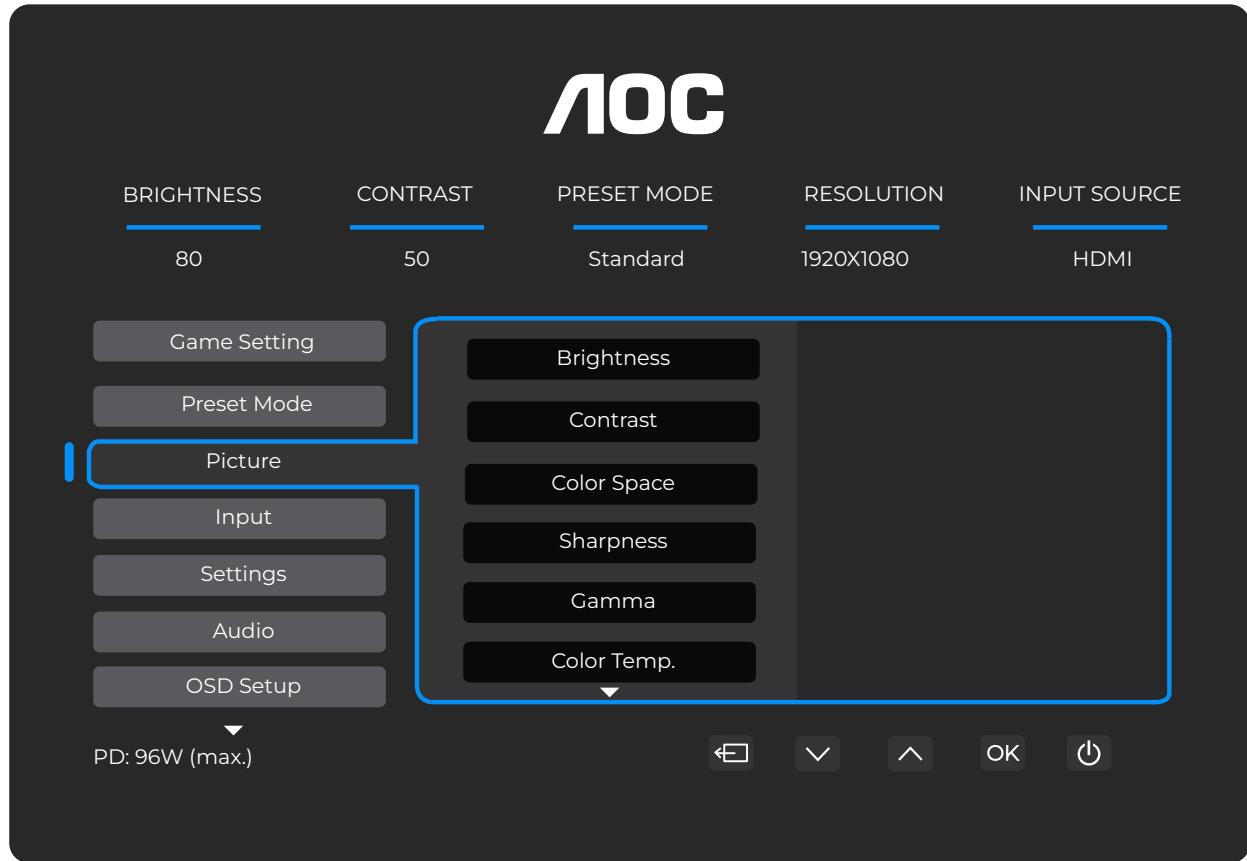
- 1). 「プリセットモード」の「Reading/HDR Effect – Picture/HDR Effect – Movie/HDR Effect – Game/Uniformity/FPS/RTS/Racing」が有効な場合、「Dark Boost」「Shadow Control」「Game Color」は調整できません。
- 2). “HDR”がオフ以外の場合、「Dark Boost」「Shadow Control」「Game Color」の各項目は調整できません。

プリセットモード



スタンダード	スタンダードモード
インターネット	インターネットモード
ムービー	ムービーモード
フォトグラファー	フォトグラフアーモード
エコモード	エコモード
リーディング	リーディングモード。
HDR エフェクト - 画像	使用目的に応じて HDR エフェクトを設定してください。
HDR エフェクト - 映画	
HDR エフェクト - ゲーム	
スポーツ	スポーツモード。
D モード	D モード
FPS	FPS (ファーストパーソンシューティング) ゲームのプレイ時に使用します。暗いテーマの黒レベルを向上させます。
RTS	RTS (リアルタイムストラテジー) ゲームのプレイ時に使用します。画質を向上させます。
レーシング	レーシングゲームのプレイ時に使用します。最速の応答速度と高い色彩飽和度を提供します。
カラーリセット	カラーを初期設定にリセットします。

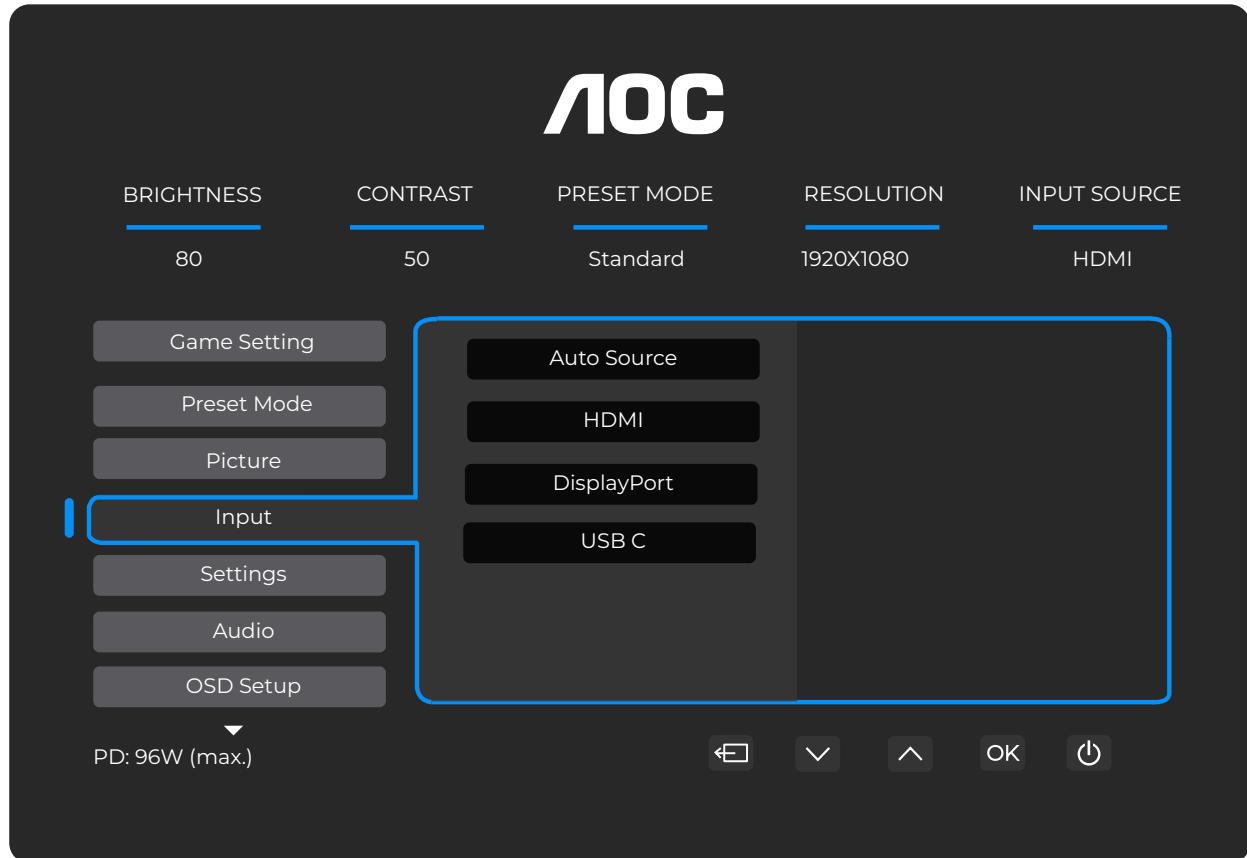
画質



輝度	0-100	バックライトの調整。
コントラスト	0-100	デジタルレジスタによるコントラストの調整。
カラースペース	パネルネイティブ	標準カラースペースのパネルです。
	sRGB	sRGB カラースペースです。
シャープネス	0-100	シャープネスの調整。
ガンマ	1.8/2.0/2.2/2.4/2.6	ガンマを調整します。
カラーTEMP	ネイティブ	EEPROM からネイティブの色温度を呼び出します。
	5000K	EEPROM から 5000K の色温度を呼び出します。
	6500K	EEPROM から 6500K の色温度を呼び出します。
	7500K	EEPROM から 7500K の色温度を呼び出します。
	8200K	EEPROM から 8200K の色温度を呼び出します。
	9300K	EEPROM から 9300K の色温度を呼び出します。
	11500K	EEPROM から 11500K の色温度を呼び出します。
	ユーザー定義	EEPROM から色温度を復元します。
	赤	デジタルレジスターによる赤のゲイン
緑	0-100	デジタルレジスターによる緑のゲイン

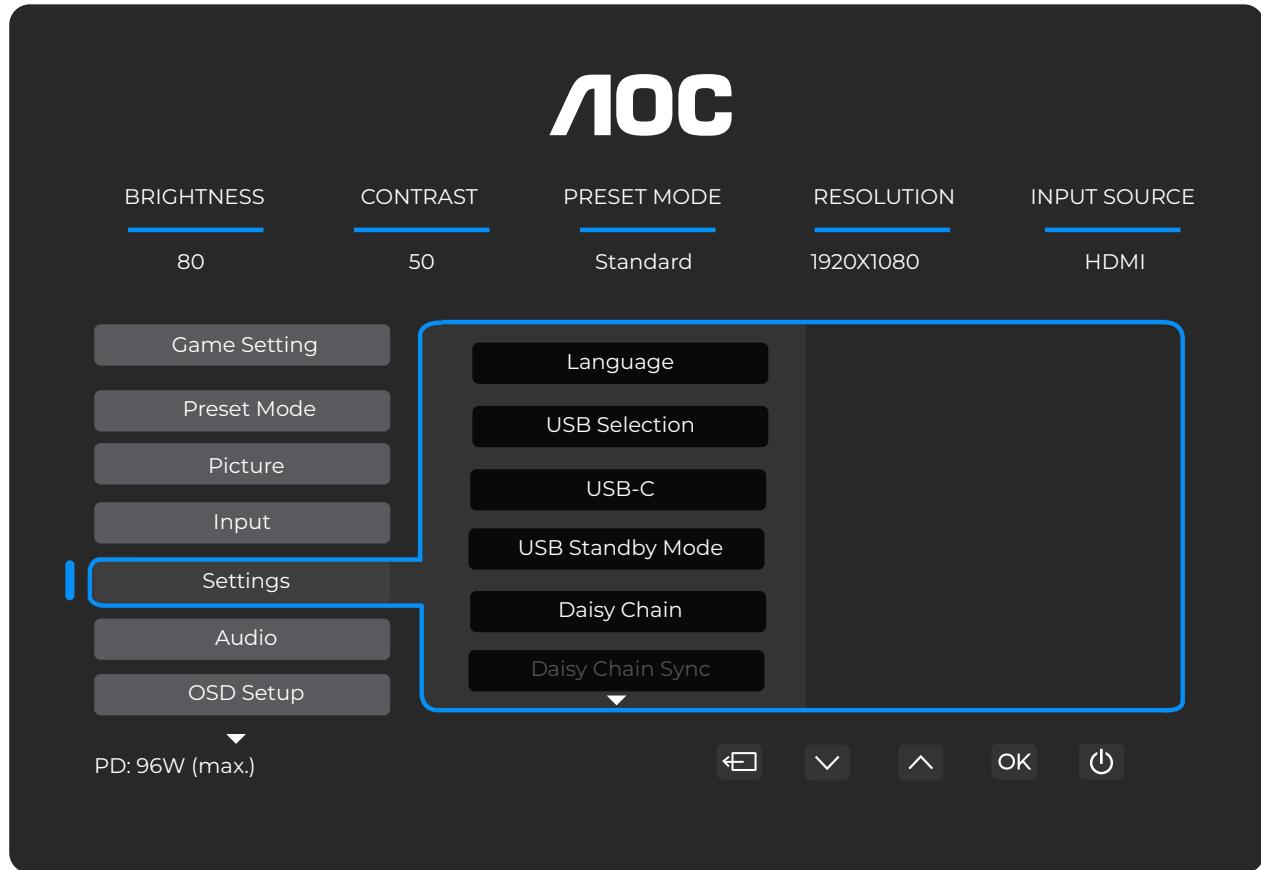
青	0-100	デジタルレジスター由来の青ゲイン。
DCR	オフ	動的コントラスト比を無効にします。
	オン	動的コントラスト比を有効にします。
クリアビジョン	オフ／弱／中／強	クリアビジョンを調整します。
画像比率	フル／アスペクト／1:1	表示する画像の比率を選択します。

入力



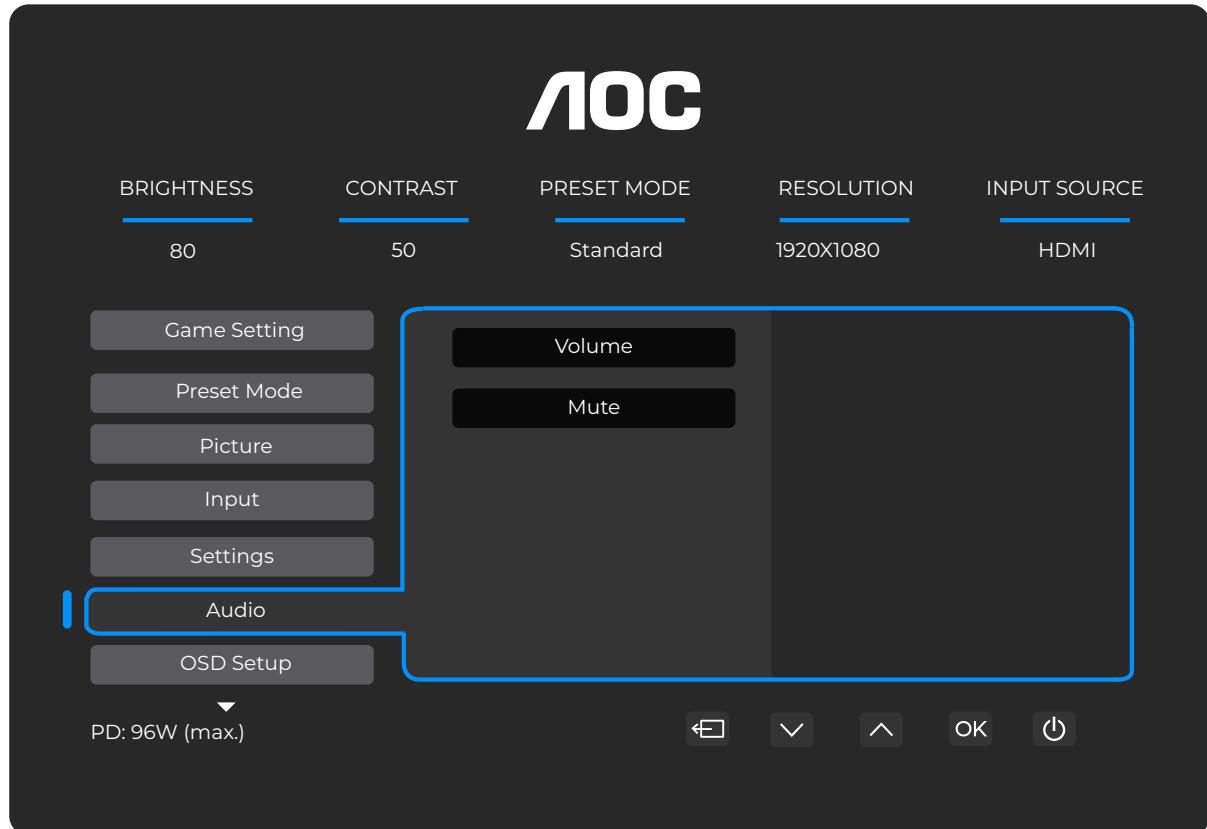
自動入力切替	入力信号ソースを自動的に選択します。
HDMI	HDMI 入力信号ソースを選択します。
ディスプレイポート	ディスプレイポート入力信号を選択してください。
USB C	USB C 入力信号を選択してください。

設定



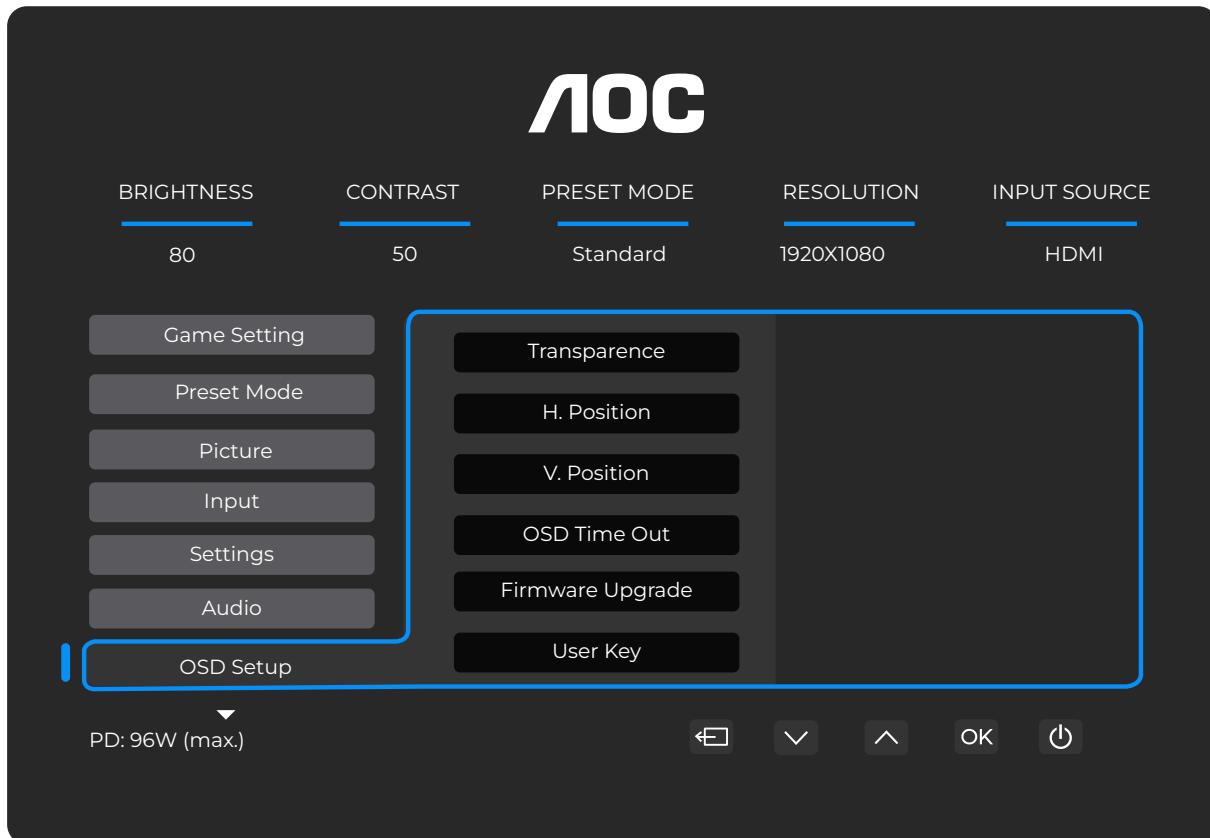
言語		OSD 言語を選択してください。
USB 選択	自動 / USB C1 / USB C2	USB アップリンクデータの経路を選択してください。
USB-C	高速データ転送 / 高解像度	USB-C デバイスを接続する場合は、USB 設定を「高解像度」または「高速データ転送」に調整してください。
USB スタンバイモード	オフ / オン	USB スタンバイモードのオン / オフを設定してください。
デイジーチェーン	オフ / 拡張 / クローン	デイジーチェーン機能により、複数のモニターを接続できます。 本 AOC ディスプレイはディスプレイポートインターフェースおよび USB-C 経由のディスプレイポートを搭載しており、複数ディスプレイのデイジーチェーン接続に対応しています。
デイジーチェーン同期	同期切れ / OSD 同期 / 暗部同期 / 中間明るさ同期 / 高輝度同期	デイジーチェーンに基づき、複数のディスプレイで色同期および言語機能を実現します
スマートパワー	オフ / オン	スマートパワーをオンまたはオフに設定します
DPS	オフ / オン	DPS をオンまたはオフに設定します
休憩通知	オフ / オン	ユーザーが 1 時間以上連続作業した場合に休憩を通知します
オフタイマー (時間)	0-24	電源オフ時間を選択してください
DDC/CI	いいえ / はい	DDC/CI サポートをオンまたはオフに設定します
解像度通知	オフ / オン	最適解像度の案内を行います
リセット	いいえ / はい	メニューを初期設定にリセットします
	ENERGY STAR® 対応または非対応	ENERGY STAR® は一部のモデルに対応しています。

音声



音量	0-100	音量の調整。
ミュート	オフ／オン	音量をミュートします。

OSD 設定



透明度	0-100	OSD の透明度を調整します。
水平位置	0-100	OSD の水平位置を調整します。
垂直位置	0-100	OSD の垂直位置を調整します。
OSD タイムアウト	5-120	OSD のタイムアウトを調整します。
ファームウェアアップグレード	いいえ／はい	USB 経由でファームウェアをアップグレードします。
ユーザーキー	カラースペース ／ プリセットモード／ 輝度／ 音量／ 言語／ ガンマ／ カラーテンプ	ユーザー設定 “V” キーショートカットメニュー

情報



LED インジケーター

ステータス	LED カラー
フルパワー モード	白
アクティブ オフ モード	オレンジ

トラブルシューティング

問題と質問	考えられる解決策
電源 LED が点灯しない	電源ボタンが ON になっていること、および電源コードが接地された電源コンセントおよびモニターに正しく接続されていることを確認してください。
画面に映像が表示されない	<ul style="list-style-type: none"> 電源コードは正しく接続されていますか？ 電源コードの接続状態と電源供給を確認してください。 ビデオケーブルは正しく接続されていますか？ (HDMI ケーブルで接続している場合) HDMI ケーブルの接続を確認してください。 (ディスプレイポートケーブルで接続している場合) ディスプレイポートケーブルの接続を確認してください。 ※ HDMI/ ディスプレイポート入力はすべてのモデルで使用できるわけではありません。 電源が入っている場合は、コンピューターを再起動して初期画面（ログイン画面）を表示させてください。 初期画面（ログイン画面）が表示される場合は、対象のモード（Windows 7/8/10 のセーフモード）でコンピューターを起動し、ビデオカードの周波数を変更してください。 (最適解像度の設定をご参照ください) 初期画面（ログイン画面）が表示されない場合は、サービスセンターまたは販売店にお問い合わせください。 画面に“非対応の入力”と表示されますか？ このメッセージは、ビデオカードからの信号がモニターの正常処理可能な最大解像度および周波数を超えた場合に表示されます。 モニターが正常に処理できる最大解像度と周波数を調整してください。 必ず AOC モニタードライバーがインストールされていることを確認してください。
画面がぼやけ、ゴースト影が発生する問題	<p>コントラストおよび明るさの調整を行ってください。 ホットキー (AUTO) を押して自動調整を行ってください。</p> <p>延長ケーブルやスイッチボックスを使用していないことをご確認ください。モニターはパソコン背面のビデオカード出力端子に直接接続することを推奨します。</p>
画面が跳ねる、ちらつく、または波状のパターンが表示される	<p>電気的な干渉を引き起こす可能性のある電気機器はモニターからできるだけ離してください。</p> <p>使用している解像度に対して、モニターが対応可能な最大リフレッシュレートを設定してください。</p>
モニターがアクティブオフモードに固定されている	<p>パソコンの電源スイッチが ON になっていることをご確認ください。</p> <p>パソコンのビデオカードがスロットにしっかりと装着されていることを確認してください。</p> <p>モニターのビデオケーブルがパソコンに正しく接続されていることをご確認ください。</p> <p>モニターのビデオケーブルのピンが折れ曲がっていないか点検してください。</p> <p>キーボードの CAPS LOCK キーを押し、CAPS LOCK インジケーターランプが ON または OFF に切り替わることでパソコンが正常に動作していることを確認してください。</p>
主要な色（赤、緑、または青）のいずれかが欠けています	モニターのビデオケーブルを点検し、ピンに損傷がないことをご確認ください。
画面の画像が中央に表示されていない、またはサイズが適切ではありません	モニターのビデオケーブルがパソコンに正しく接続されていることをご確認ください。
画像に色ムラがあります（白が正しく表示されない場合）	RGB カラーを調整するか、希望の色温度を選択してください。
画面に水平または垂直の乱れが発生しています	CLOCK および FOCUS の調整には、Windows 7/8/10/11 のシャットダウンモードをご利用ください。 ホットキー (AUTO) を押して自動調整を行ってください。
規制およびサービス	お買い上げのモデルを国ごとにご確認いただき、サポートページの規制およびサービス情報は www.aoc.com をご参照ください。

仕様

一般仕様

パネル	モデル名	24P4CV	
	駆動方式	TFT カラー LCD	
	視認可能画面サイズ	対角線 60.5 cm	
	ドットピッチ	0.2745mm (H) × 0.2745mm (V)	
	表示色	1,670 万色	
その他	水平方向走査周波数範囲	30 ~ 140kHz	
	最大水平走査幅	527.04mm	
	垂直方向走査周波数範囲	48 ~ 120Hz	
	最大垂直走査幅	296.46mm	
	最適プリセット解像度	1920x1080@60Hz	
	最大解像度	1920x1080@120Hz	
	プラグアンドプレイ	VESA DDC2B/CI	
	電源	100-240V~ 50/60Hz 2A	
	消費電力	標準 (初期設定の輝度およびコントラスト)	21W
		最大 (輝度 = 100、コントラスト = 100)	≤160W
		スタンバイモード	≤0.3W
放熱	通常動作時	通常動作時	71.67 BTU/ 時 (標準)
		スリープ (スタンバイモード)	<1.02 BTU/ 時
		電源オフモード	<0 BTU/ 時
		電源オフモード (AC スイッチ)	0 BTU/ 時
物理特性	コネクタータイプ	HDMI、ディスプレイポート、RJ45、イヤホン、USB C USB C1 : 映像出力、PD 96W USB C2 : アップストリーム、データ専用 USB × 4 (高速充電用、底面) USB C : 最大 15W の給電	
		信号ケーブルの種類	
環境条件	温度	動作時	0° C ~ 40° C
		非動作時	-25° C ~ 55° C
	湿度	動作時	10% ~ 85% (結露なきこと)
		非動作時	5% ~ 93% (結露なきこと)
	高度	動作時	0m ~ 5000m (0ft ~ 16404ft)
		非動作時	0m ~ 12192m (0ft ~ 40000ft)

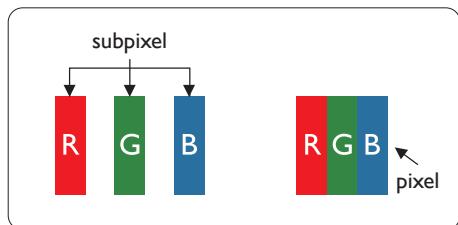


AOC モニター パネルピクセル欠陥に関するポリシー

AOC は最高品質の製品をお届けするよう努めています。業界最先端の製造工程を採用し、厳格な品質管理を行っています。しかし、モニターに使用されているパネルにおけるピクセルおよびサブピクセルの欠陥は、場合によっては避けられません。

すべてのパネルがピクセル欠陥なしと保証できるメーカーは存在しませんが、AOC は許容範囲を超える欠陥があるモニターについては、保証期間内に修理または交換を保証いたします。本通知では、ピクセル欠陥の種類を説明するとともに、各タイプの許容欠陥レベルを定義しています。保証期間内の修理または交換の対象となるためには、モニターパネルのピクセル欠陥数が許容範囲を超えている必要があります。例えば、モニターのサブピクセルのうち、0.0004%を超えて欠陥があつてはなりません。

さらに、AOC では、他よりも目立ちやすい特定の種類または組み合わせのピクセル欠陥に対して、より厳しい品質基準を設けています。この方針は全世界で有効です。



ピクセルとサブピクセル

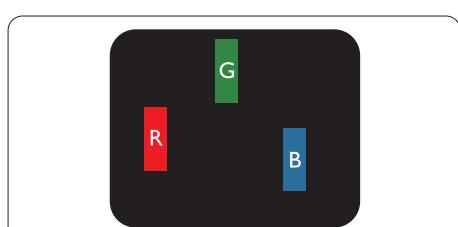
ピクセル(画素)は、赤・緑・青の原色からなる3つのサブピクセルで構成されています。多数のピクセルが集まって画像を形成します。1つのピクセルのすべてのサブピクセルが点灯すると、3つの色のサブピクセルは合わせて単一の白色ピクセルとして表示されます。すべて消灯している場合は、3つの色のサブピクセルは合わせて単一の黒色ピクセルとして表示されます。点灯と消灯の組み合わせが異なるサブピクセルは、その他の色の単一ピクセルとして表示されます。

ピクセル欠陥の種類

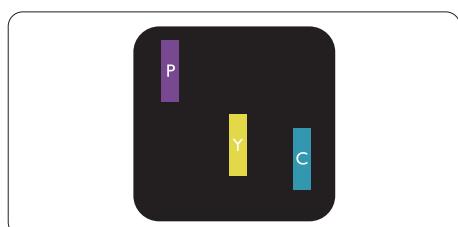
ピクセルおよびサブピクセルの欠陥は、画面上で異なる形態で現れます。ピクセル欠陥には2つの大分類があり、それぞれの分類に複数のサブピクセル欠陥の種類があります。

明るいドット欠陥

明るいドット欠陥は、常に点灯しているピクセルまたはサブピクセルとして現れます。すなわち、明るいドットとは、モニターが暗いパターンを表示した際に目立つサブピクセルです。明るいドット欠陥には以下の種類があります。

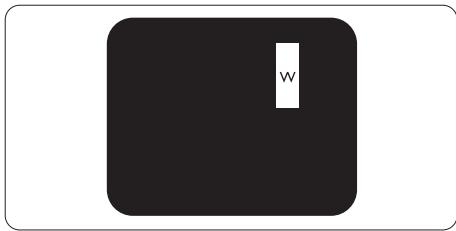


赤、緑、青いずれか一つの点灯したサブピクセル。



隣接する2つの点灯したサブピクセル：

- 赤+青=紫色
- 赤+緑=黄色
- 緑+青=シアン(ライトブルー)



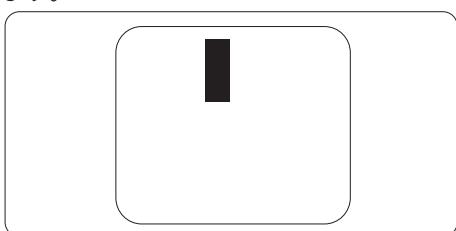
隣接する 3 つの点灯したサブピクセル（1 つの白色ピクセル）。

注意

赤または青の明るいドットは隣接するドットより 50% 以上明るく、緑の明るいドットは 30% 以上明るくなければなりません。

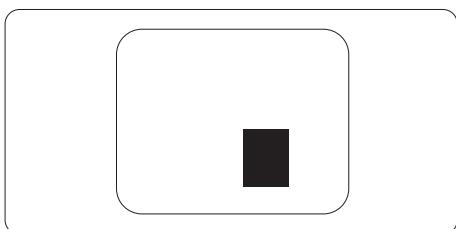
黒いドット欠陥

黒いドット欠陥は常に暗い、または『オフ』の状態のピクセルまたはサブピクセルとして現れます。すなわち、暗いドットとは、モニターが明るいパターンを表示した際に目立つサブピクセルです。黒いドット欠陥には以下の種類があります。



ピクセル欠陥の近接

同一種類のピクセルおよびサブピクセル不良が近接して存在するとより目立つ可能性があるため、AOC ではピクセル不良の近接に関する許容範囲も定めています。



プリセット表示モード

標準	解像度 (± 1Hz)	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)
VGA	640x480@60Hz	31.469	59.94
	640x480@72Hz	37.861	72.809
	640x480@75Hz	37.500	75.000
MAC モード VGA	640x480@67Hz	35.000	66.667
IBM モード	720x400@70Hz	31.469	70.087
SVGA	800x600@56Hz	35.156	56.25
	800x600@60Hz	37.879	60.317
	800x600@72Hz	48.077	72.188
	800x600@75Hz	46.875	75.000
MAC モード SVGA	832x624@75Hz	49.725	74.500
XGA	1024x768@60Hz	48.363	60.004
	1024x768@70Hz	56.476	70.069
	1024x768@75Hz	60.023	75.029
SXGA	1280x1024@60Hz	63.981	60.020
	1280x1024@75Hz	79.976	75.025
WSXG	1280x720@60Hz	44.772	59.855
	1280x960@60Hz	60.000	60.000
WXGA +	1440x900@60Hz	55.935	59.876
WSXGA +	1680x1050@60Hz	64.674	59.883
フル HD	1920x1080@60Hz	67.500	60.000
	1920x1080@75Hz	83.894	74.973
	1920x1080@100Hz	110.000	100.000
	1920x1080@120Hz	137.284	120.003

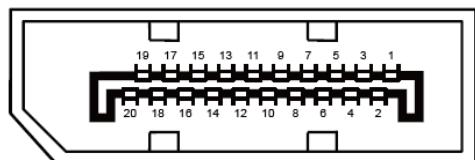
注意：VESA 規格に基づき、異なるオペレーティングシステムおよびグラフィックカードでのリフレッシュレート（フレームレート）の計算には、一定の誤差（± 1Hz）が生じる場合があります。互換性向上のため、本製品の公称リフレッシュレートは切り上げまたは切り捨てされています。詳細は実際の製品をご確認ください。

ピンアサイン



19 ピン カラーディスプレイ信号ケーブル

ピン番号	信号名	ピン番号	信号名	ピン番号	信号名
1.	TMDS データ 2+	9.	TMDS データ 0-	17.	DDC/CEC グランド
2.	TMDS データ 2 シールド	10.	TMDS クロック +	18.	+5V 電源
3.	TMDS データ 2-	11.	TMDS クロックシールド	19.	ホットプラグ検出
4.	TMDS データ 1+	12.	TMDS クロック -		
5.	TMDS データ 1 シールド	13.	CEC		
6.	TMDS データ 1-	14.	予約 (機器では未接続)		
7.	TMDS データ 0+	15.	SCL		
8.	TMDS データ 0 シールド	16.	SDA		



20 ピン カラーディスプレイ信号ケーブル

ピン番号	信号名	ピン番号	信号名
1	ML_Lane 3 (n)	11	GND
2	GND	12	ML_Lane 0 (p)
3	ML_Lane 3 (p)	13	CONFIG1
4	ML_Lane 2 (n)	14	CONFIG2
5	GND	15	AUX_CH(p)
6	ML_Lane 2 (p)	16	GND
7	ML_Lane 1 (n)	17	AUX_CH(n)
8	GND	18	ホットプラグ検出
9	ML_Lane 1 (p)	19	Return DP_PWR
10	ML_Lane 0 (n)	20	DP_PWR

プラグアンドプレイ

プラグ&プレイ DDC2B 機能

本モニターは VESA DDC STANDARD に準拠した VESA DDC2B 機能を搭載しています。これにより、ホストシステムに
対してモニターの識別情報を通知し、使用される DDC レベルに応じて表示能力に関する追加情報を送信できます。

DDC2B は I2C プロトコルに基づく双方向データチャネルです。ホストは DDC2B チャネルを介して EDID 情報を要求で
きます。

